

8号

# 中央区社協ツナガルだより



令和8年1月15日発行  
社会福祉法人神戸市社会福祉協議会  
中央区社会福祉協議会

あなたの想い(アイデア)が中央区を変える!



## アイデアdeツナガル

神戸市中央区内で「あったらいいな！」  
「こんな居場所だったら参加したい！」と思う、  
人が集まる居場所・イベント・仕組みなどの、  
取り組みのアイデアを募集する事業を実施しました。

応募期間

令和7年7月22日(火)～令和7年10月3日(金)



### 審査会の様子



応募総数

86件

中央区社協の常任委員(20名)の  
みなさまに審査員となっていただき、  
慎重に審査を行いました。

審査の結果、選ばれた作品は・・・

最優秀賞

受賞作品

優秀賞

「とまり木」～こころが降りられる場所  
話さなくてもよくて、ひとりでいても孤独にならない場所。名前も聞かれない。沈黙が守られる。気持ちを整理するまで、誰にも会わなくていい居場所。

【応募者：中央区在住、中学1年生】

にじいろ親子ひろば  
～多文化家庭のためのふれあいの場～  
相談・交流・学習・遊びが一体化した居場所。多言語・多文化に対応した子育て支援。日本人住人ととの交流イベントなど  
(一部抜粋)【応募者：中央区在住、70代】

(仮称) 映画チラシミュージアム  
映画をツールに、高齢者、世代間交流、在住外国人と交流する場。  
【応募者：西区在住、50代】

キッズ大賞

中央区ミニ万博

区内在住の外国ルーツの方によるブース出展。参加者が各ブースでその国を知り、体験できるイベント。

【応募者：中央区在住、小学5年生】

アイデア賞

防災時の備えでつながる  
「ローリングストック食堂」

自宅であまっている食品を持ち寄り、地域の倉庫に備蓄。期限が近づいている食品を、地域みんなで一緒に食べる集まりを定期開催。  
【応募者：灘区在住、40代】

区社協会長賞

革命前夜オルガンのタペ  
～神戸、音楽と記憶の教会巡礼

文学と音楽をテーマに、複数の教会を会場とする巡回型イベント。  
【応募者：中央区在住、40代】

受賞された皆さま、おめでとうございます！

今回応募いただいたアイデアは、イラストで表現いただいているものや、募集用紙にびっしり記入いただいたアイデアなど、どれも想いがたくさん詰まった作品ばかりでした！！  
アイデアのエッセンスは、次年度の区社協事業にも反映をしていきます。  
応募作品をとりまとめたアイデア集を鋭意作成中です。完成をぜひお楽しみに！！



社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 中央区社会福祉協議会

神戸市中央区東町115番地

TEL：078-335-7511(代) FAX：078-333-4421

インスタグラムも  
チェックしてください



## 赤い羽根共同募金 期間拡大募金実施中

1月1日～3月31日まで期間拡大募金運動を実施。

期間拡大募金はテーマを設けて実施する募金です。

1. 外国にルーツをもつ方々への支援

2. 地域のつながり事業への支援



### ～募金百貨店プロジェクト（ぶたまん募金）～

今年も南京町・老祥記様と元町・四興樓様がご協力いただきます。期間中のぶたまんの購入額の一部が募金になりますのでぶたまんを購入して募金運動にご協力よろしくお願いします！

#### 南京町・老祥記「たべてつながるぶたまん募金」

2026 1/17、3/11（2日間）

売上の10%を

「外国にルーツをもつ方々への支援」に寄付



#### 元町・四興樓「四興樓のぶたまん募金」

2026 2/1～3/31

売上的一部分を

「地域のつながり事業への支援」に寄付



### 12/8 神港学園高等学校 街頭募金

神港学園高等学校のみなさんがJR元町駅周辺にて歳末たすけあい募金街頭募金を行いました。

街に募金を呼び掛ける元気な声が響き渡りました。活動前に募金について説明、活動後には振り返りを行い、地域福祉への理解を深める機会になりました。（佐田）



### Iwamoto ブログ Vol.4

地域福祉ネットワーカーは、子育てコーディネーターと共に『子育て世帯への食を通じたつながり支援（神戸市）※』もサポートしています。

「NPO法人まなびと」に訪問し、食糧支援を受け取る方のお困りごとなどもキャッチしています。最近では、配付するチラシとともに「子どもの居場所」の情報も提供しています。

このように、食糧支援をきっかけとして、必要な人へ様々な支援につながる相談対応をしていきます。



※「子育て世帯への食を通じたつながり支援」  
神戸市では、今般の物価高騰等の影響で生活が厳しい状況になるなど、支援につながっていないまたはつながりの希薄な子育て世帯を対象に、食品等の提供を通じて、支援機関につなげる民間団体の取り組みを支援しています。

## VoLoレター vol.8

### 音楽のチカラって素晴らしい！part2

「歌」のチカラで盛り上げてくださった活動を紹介します。神戸女子大学の学生が運営しているこども食堂「ぐるりと。」で、神戸歌劇団ソプラノ歌手の板垣さまが歌のレクリエーションを披露。

クリスマスソングや「手のひらを太陽に」など、子どもたちに親しみのある曲が次々と登場。パネルや手話など、参加型の工夫もあり、会場は笑顔と歌声に包まれました。

他にもクリスマスにちなんだワクワクする企画も盛りだくさん。一足早いクリスマスを楽しむ、あたたかな時間となりました。

音楽の力で会場を盛り上げて

くださった板垣さま、  
ありがとうございました。  
(藤本)



### ジュニア認知症サポーター養成講座 @葺合高等学校

葺合高等学校の1年生対象にジュニア認知症サポーター養成講座を開催しました。

中央区社協で作成したオリジナルの教材を活用し、キャラバンメイトによる講義と動画を用いたグループワークを行いました。

様々な場面での認知症の方への接し方を活発に話し合い、地域で自分達にできることについて考えを深めている様子が印象的でした。講座終了後には、オレンジリングを配付。今後は認知症サポーターとして認知症の人や家族を温かく見守り、

サポートする「応援者」としての活躍を期待しています！（柳瀬）



### ハーバー大慈 施設見学会！

歳末たすけあい募金を活用し、母子生活支援施設に入所中・退所した世帯に対して、食品や日用品の配布を行っています。今回は歳末募金活動を中心的に担ってくださっている婦人会の方々が配分先の施設を見学しました。

募金がどのようなところで活用されているのかを知ることができ、次年度以降の活動も頑張っていきたいとの声が上がってきました！（前川）

